

平成29年度活動報告 平成30年度活動方針／予算(案)

総会第3号議案

平成29年度 活動報告

1. 同窓会組織の活性化・充実

- ①東京秋工会総会・懇親会を開催しました。
- ②29年度母校卒業生の同窓会入会式に参加して、東京秋工会の活動を紹介しました。
- ③役員会をほぼ月1回開催し、会員の情報交換や支部運営の企画をしました。また関連団体であるけやき会・秋高連・ふるさと応援団および、本部、東海支部、関西支部、静岡支部との交流を行いました。
- ④会員意識・ニーズの調査のためアンケートを実施しました。

2. 広報活動の充実

- ①東京秋工会会報「KANASA」の紙面充実のため、ほぼ月1回の編集企画会議を開催しました。
- ②東京秋工会ホームページに会員の皆さんからの記事掲載や同好会の実施・結果報告などの情報を公開し、内容の充実と同窓会員へのサービスの向上に努めました。

3. 母校の活躍支援

- ①全国高校柔道選抜大会(武道館)で応援しました。
- ②全国高校選抜ラグビー大会(いわき・熊谷)で応援しました。
- ③全国高校駅伝(西京極)で応援しました。
- ④マーチングバンド全国大会(さいたまアリーナ)で応援しました。
- ⑤バスケットボール・ウインターカップ(東京体育館)で応援しました。
- ⑥全国高校ラグビー大会(花園)で応援しました。

4. 財政基盤状況

- ①2号議案に掲載の通り、広告収入は若干減少しております。
- ②支出の面でも、繰越金が若干減少しております。

平成30年度活動方針(案)

1. 同窓会組織の活性化・充実について

- ①ほぼ月1回の役員会を通して役員間の意志の疎通を図り、幅広い運営体制づくりを目指します。
- ②引き続き母校卒業生の同窓会入会式などに参加して、会員加入増を努力します。
- ③同窓会や各部OB会などと連携し、総会への参加者を増やすことに努めます。

2. 広報活動の充実について

- ①同窓会員へ情報提供のため、会報「KANASA」および「ホームページ」を、引き続き役員会議・編集会議開催で議論・実施して充実を図ります。
- ②会員の融和・親睦を深めるミニ同級会(総会の席での個別同級会)が開催されるようにホームページなどを工夫します。

3. 母校の活躍支援について

- ①本部・各支部の総会に積極的に参加して連携と「絆」を大切にしていきます。
- ②各種運動部・文化部・全国大会出場チームと選手を激励のため、積極的に応援活動を行います。

4. 財政基盤について

- ①年会費収入の減少を防ぎ、維持向上に努めます。
- ②広告提供の維持向上と寄附金の授受に努めます。

平成30年度 東京秋工会予算(案)

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

収入の部			支出の部			
項目	金額(円)	備考	項目	金額(円)	備考	
繰越金	973,291	29年度より 260人	総会費	1,000,000	31年度へ	
年会費	780,000		総会準備費	220,000		
総会費	870,000		会報制作費	550,000		
総会御祝儀	80,000		渉外費	80,000		
KANASA広告料	600,000		支援費	90,000		
寄付金	50,000		広告費	60,000		
雑収入	9		役員会費	80,000		
収入の部合計	3,353,300		交通費	80,000		
			消耗品費	25,000		
			諸手数料	90,000		
			繰越金	1,078,300		
			支出の部合計	3,353,300		



東京秋工会

秋田県立秋田工業高等学校同窓会東京支部